

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	030301020	予算コード	01023800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	子育て支援短期利用事業	正規職員数	0.03	国庫支出金	0	有効性	C	一時的に精神的な疾患症状などが発生する保護者が増加しており、今後も緊急一時的に保護するケースが想定されるため、継続して実施していかなければならない。		
担当課	子育て支援課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性			B	
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 ■要綱・要領 児童福祉法第二十一条の九 子育て支援短期利用事業実施要綱	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	B			
		歳出(千円)		その他	0	受益者負担	A			
		人件費総額	255	一般財源	255					
				減価償却費	0					
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	255	緊急性	A	事務事業実施内容				
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	3	公的関与	A	1件の相談があり、利用申請(ショートステイ)に至った件数は0件であった。				
対象	不特定の市民	対象数								
事業の内容	子育て支援短期利用事業として以下の事業を行っている。 ①ショートステイ…児童を養育している家庭の保護者が一時的に育児が困難になった場合等に児童福祉施設(岸和田学園、三ヶ山学園、あおぞら)で一定期間養育、保護する。 ②トワイライトステイ…児童を養育している父子家庭等が仕事の事由により帰宅時間が恒常的に夜間にわたる場合、児童を施設(同上)に通所させ、生活指導、夕食の提供等を行う。	活動指標		H27実績					実施主体・委託化	A
		施設契約数			3.0				他の事務事業との関連	A
		相談件数			1.0				透明性	C
		入所事務処理			0.0				財政健全化計画	該当なし
		成果指標							財政健全化の取組	該当なし
		入所件数			0.0				改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的	保護者の疾病その他の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合及び経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に一定期間養育、保護を行い、これらの児童及び家庭の福祉の向上を図る。	コスト指標		H27実績						
		入所者1件あたりの事業費			0.0					